

「私の住む理想のまち」

ぼくは、未来には、このようになっていてほしい
と思つた所がありました。バスでいらい
る大場所にいき、いろいろなことを思いまし
た。未来には、このようになっていてほしいと思
つた所は、三ヶ所ありました。

一つは、柳屋柳沢北口商店街です。この
なっていてほしいと思つた所は、昔のようになつ
てほしいと思つた所とお店ももつと増え

てほしいと思つた所です。昔からこの商店街で
お店を経営している人に聞いたが、

「昔は、約百七十軒お店があつたけど、今は
百軒しかない」

と言われてびっくりしました。スーパーもあ
るけれど、この商店街にと共に共につめてま
つと思つた。

二つは、柳沢公民館です。このなっていてほし
いと思つた所は、障害の人でも働けるといふ
所として一日三牛田と共につめてま

館の内では、障害のある人が働いていていました。
障害の人でも、さつこの人と働けるひとがよ
くおりました。ちゃんと働いているのに一
日三千円は、少ないと思います。

十年後ほとりのまのまちにだててくれる
といひです。もし十年後にならなくても、何
年もかけていひまを自分でも作っていきたく
いひ思います。

私の住む理想のまち

ぼくは、一日目に行きたことで、まちを守る人の声や、がんばっている人たちのこと、西東京市は、どんなまちなのかわかりました。ぼくは、最初に東伏見トンネルに行きた時に、トンネルを使うことで、便利になることや、草や木を植えて、緑を増やすことで、地震を防いだり、環境を良くしたりするのことで、とてもよいと思いました。

その後、柳沢公民館にもいき、色々なことがあつた。みんなも、がんばっている。一ヶ月働いて、三千円しかもらえず、みんなの生活の中ががんばっている人たちがいました。

最後には、畑で農業の体験をして、農業について、みんながむずかしくも学び、そのほかにも、たのしさをうけしなを学びました。ぼくは、農業もする人たちがたくさんいて、いつもきれいな野菜を食べることのできるま

うな布にな、こぼしいと思ひました。

ぼくは、この「ワークス」でいろいろな
ことを学び、このまちに、も、とにぎやかな
商店街が、たくさんのお店を増やすことをする
まちにな、こぼしいと思ひます。

西東京市は、緑がたんとあり、も、とに
ぎやかなまちで、とても便利なまちになるた
めにも、ぼくたちが、まちづくりをし、十年
後には、立派なまちがあることが良いと思ひ
ます。

「私たちの住む環境のまち」

ぼくは、交通が便利で緑の多いまちにしてほしいです。なぜなら、ガソリン車が走ると二酸化炭素が出て木が植えた木々が酸素に変化してくれるからです。車の騒音も軽減されるからです。単に木を植えるだけでなく、公園などから守られていたり、四季に桜などを植えていたら歩きながら花を見たり植えて世話をするだけで色々なことをして

れます。

道路では、交通事故なことを防ぐために、道幅も広くしたり、曲がり角などには事故を防ぐためのミラーをつけたりしたほうがいいと思います。最近では自転車専用レーンを作ったり自転車の事故も防ぎ設備などもつけたりした方がいいと思います。安全に走ろうするためには自転車も免許制度にして危ない人のりなことをさせない取り組みをしたほうがいい

いと思います。

単に、緑だけではなく、畑なども増やし

方がいと思います。今、日本の食料率は低

くほとんと輸入にたよって、い、まずこの先だ

と日本が完全に輸入にたよるのも時間の問題

なので、まず食料を増やし、食料持続率もあげ

たほうがいいと思います。

皆さんは、考えるだけじゃなく自分自身

行動にうつし、一ししよに取り組む活動も心

要だと思います。そうすれば、自分たちの考

えるうちに近づけると思います。

「私の住む理想のまち」
ぼくの住みたい理想のまちは、将来にな
がってゆけるまちです。そのためには、いろ
いろ改めんしていく必要を感じて、いたほ
うがいり店などがいあります。
まおは、改めん点です。まが農地についで
の改めん点です。農地は現在、市全体の二
・五パーセントしかなく、いずれは宅地にな
ってしまひます。しかし、宅地にするのに反

対の人が集まり、市や国に呼がかければ、農
地を守れることが出来るかもしれなせん。な
ので、反対を続け、農地を守り、将来にな
げていってほしいです。
二つ目は商店街についでです。ぼくは、い
つもスーパーやがパートなど、たまにまな商
が一度に買える場所を利用してります。しか
し商店街は、スーパーなどよりも、にがわ
ていで、いろいんな人とも関わるゑとがで
ます。なので商店街に店を出して、いる人たち

には、続けていってほしいです。

このように、ことからは、最初の場所が新しい場所に変わっていき、新しいことが分かりました。からは、昔のままの場所も残していき、さらに新しいことも取り入れていき、今と昔両方が両立できる暮らしがはくらの理想です。

「私の住む理想のまち」

ぼくの考えている理想のまちは三つあります。

一つ目は、トンネルが少しありスムーズに移動できる町です。なぜなら、トンネルがあるとふみまわりや信号がはいからスムーズに道を車で走ることができるからです。しかし、トンネルを増やしすぎると車がいっぱい走るのでこのこが多くなるため、あまりトンネル

を増やしすぎるとはよくないと思いました。

二つ目は、大きい二メートル以上の植物をたくさん植えて木かげがたくさんある町です。なぜなら、木をたくさん植えると自然が増え緑がある地になるからです。さらに、木かげが増えることにより、すずしい場所が増え夏でもすずしく、かいてまにすずすことかできると思いました。

三つ目は、畑を増やすことにより、

日本の食料自給率を上げることで

す。なぜなら、畑を増やすことで、家の近く
でとれた新鮮な野菜を食べることが出来るか
らです。こうに、食料自給率が上がるので、
外国産の野菜より日本の野菜の方がスーパー
などに多くなれば日本の野菜を輸出すること
ができるので野菜がたくえん食べれる。とい
うことから畑を増やすということにまんせい
です。

これらのことをまとめると、市をよくする
ために、少しデメリットがあるが、それを

受け入れ、よい町づくりをしていくことが大
切だと思いました。

私の住む理想の町

ほくは主要道路四つと田無、保谷、ひばり
を中心に町作りを始めるべきだと思います。

進める中、注意すべきことは、農地や昔
の文化を守ることにです。

理想の町を作る中で必要なのは人材と費用
です。人材を集めるためには商業の活ば

せや集客促進を越え、
新しい物を作る時や、人材を集める時、

駅を

主要な道路を^{駅を}使ふことは、
外の人を駅内に集

めることに^はかかります。新宿方面から青梅
方面に行く青梅街道や新青梅街道、所沢方面に

行く所沢街道など、他の地へは、
人の行き来が通る道

路沿に店を置くたり、
看板を設けること
によ、^は興味をもつて来ると、
人材を集め

ることかと思ふ。
人が増える、商業や農業の活ばせに
つながら、^は税を多くおためしにするの、
費用がかかる取り返めに、
取り返めるように

になり、また新しい取り組みを行って、
そろそろになら、人が増え、豊地や
商店街などにも、いろいろなお店ができて、
いになり、理想の町に近づくと感じます。

僕の住む理想のまち

僕は近代化が大好きです。どの山の山頂上に登っても、ビル群の景色が見える。僕はかなしい。近代化がひきおこす問題は世界規模だ。僕は、完ぺきな世界はおもしろくないと思う。も、こまちがいや、面白くない。西東京が、僕の理想のまちに一番近い。すこし近代化ではあるが、ビルは簡単に数えられるぐらいしかない。こしょう

が、ある人が働くことのできる場があり、すばらしい広大なしき地を自然のためにつか、動物が生き、人に自分の作った野菜を食べてもらってうれしいと思う人がいて、人が来てくれないというさびしさを胸にひめながら、苦勞や工夫を重ね、人がはっている人が住んでいる土地は、すばらしいと思わないだろうか。

僕は、人がはっている人を見ると、元気が出る。西東京は、そのような人を見つけていま

す。僕の家近くの人の中にも、そのおじいさん
人がいます。

僕は、西東京市が、あまり近代化せず、今
のおおの市、おちびお、おほし、お。

私の住む理想のまち

僕は、将来、人がいっぱいいて、にぎやかな町、空気のきれいな町に生きてほしいです。なかなかな、かえらることは難しいけれど、過去の人、未来の人、そして、町の人々、世界の人が、おなじことをねがっていられたらと思います。それに、公園や遊ばす場所も、残してほしいと思います。

子供は遊ばす場所もつくるおかげで、スポーツもたのび、運動をしてかえらないうちから、遊ばす場所も必要だと思ひます。でも、僕は少し思ひますが、木や緑は人間に必要で、酸素をつくるかえらないうちから、機械で造るみたらどうかと思ひました。

それなら、場所もあまりとらないうち、人の住む土地も増えるかえらないうち、かえらないうち

思いました。

よく、映画や、テレビで見ると「スターウ
ーズ」や、「ドラえもん」みたいに、たにか
別な空間に、公園や広場を置けば、さらに、
人の住むところが増えるんじゃないかと思

いました。

とにか、僕は、緑ゆたかじゃなくても、
人にとりて必要なものがあれば木や緑なんて
いらないんじゃないかかと思いました。

私の住む理想のまち

ぼくが思う、「私の住む理想のまち」とは、緑が豊かで人々との交流がさかんで、にぎやかな町というのがぼくの理想のまちです。理由は緑があることにより空気がきれいになり快適に過ごせるし、人々同士の交流がさかんになると、まちはにぎやかになると思うからです。

ぼくの理想のまちを実現する対策方法とし

ては、マンションのそばに緑を少し植えることや、東大農場や農地を残したり、各家庭に市からあさがおなじつるをまき、植物の種をばらまくれば緑も増え、すずしくて、そして地球にもやさしい取り組みをするという対策が緑を豊かにすることにつながると思います。

人々との交流の面では、積極的にボランティア活動に参加したり、自ら商店街に行きお店の人と会話をしたり、市から学校に呼びかけ若人ホリデーに社会科見学会などで交流を行

アベさんだといふ対策方法も挙げられます。

ぼくは、この30年くらいで、西東京市もぼくが思ふ理想のまちにしたいです。そのためにも市民で、協力し合つて、よからうのまちをつくらせていきたいです。

「私の住む理想のまち」

ぼくが住みたい理想のまちはしようがいがある人も富つうの人と同じようにどこでも働けてもらえるお金もせいげ人のない町に住みたいです。理由は、しようがいがある人も同じ人間だからこうくいにしたほうがいいと思います。お金のせいげ人も絶対ないほうがいいです。しようがいがある人は、ギッぱりぶつうの人よりもか人がばっていろと思ふから

000円だけだとだめだと思いました。だから、なるべくしようがいのある人も働ける場所をぶつしてほしいです。昨日行つた、公民館みたいにはじつこにあるお店は、大きいお店してだすのがいいと思います。でも、大きいお店にするのも費用がかかから、むりながら、まどぎわにうつすのがいいと思います。理由は、まどぎわにしたら歩いてる人にもぶつうに見えるし、おいしそうだから、と思つてももらえるからいいと思います。

あと農地は絶対残したほうがいいと思います
した。理由は、農地が宅地に変わっていくと
野菜が食べられなくなってしまうから農地は
残したほうがいいと思います。そのためには
宅地をつくらずとして小舎や物をつくり農地
を残していいと思うました。
だからぼくがもとの理想の町はしようが
いいがある人もぶつうに働いて農地を残して行
ける町がいいです。

私の住む理想のまち

私は、まちにたくさん緑がある。たほうがい
いと思えます。いなかなどは田んぼや畑がた
くさんあるけど、西東京市は田んぼはない
し畑もすくなくからぶき。木や森がたくさん
あると木が二酸化炭素をす。この酸素をはいこ
くせるから、人にもいいし思えます。
ほうかいのある人でも働らせるお店がある
のはいいと思えます。いっほうけんめい働ら

いこも一ヶ月にもらえる金額や一日にそうえ
る金額が国で決められこいるのはおかし
いと思う。

東大農場のふまわりを種から育てこ大きく
なる前にふゆまここ道を作るのは時間も
かかるしめいるのル一人も考外文ないといけ
ないかう大変なんだろうなと思う。

西東京市の畑は意外とたくさんあつこ野
菜もよくこし作。こいるのに、その畑をたく
地にするのはいよくないと思う。西東京市をこ

これ野菜は、いろいろな小学校びも食べられ

ているから、これ以上煙を減らしてほしくな

い。

だから私はこの町にも、と煙をふやしたほ

うかいいと町にあす。

私の住む理想の町

私は、町に住むのに、緑があって豊かな町になっ
てほしいと思います。緑があると、空気が良くなる
と思うから、私は、緑があると良いと思います。西
東京には緑があると自然の中で暮しているみたいで
良いと思います。

自然が無くなってしまうと、西東京は、緑が少な
いと思えると、緑はあ、た方が自然と暮らせて
楽しいと思います。

広い道路があると、又笑等から町や緑も守れる
ので、広い道路は、あ、た方が、西東京は、守れる
と思います。

商店街等、通りが少ない所でも工夫すれば人の
通りも増えると思います。工夫するには、商店街を
も、とせんにして、お祭り等をしてみればいい
と思います。

農地をたく地にするのは、反対です。

西東京市内に農地や畑があると、じもとの野菜が食べらるので、農地はたく地にしない方が良いと思います。

でも、これから人口が増えると考えたら、農地も、たく地にしなければならぬと思います。農地もあって、たく地もあれば良いと思います。

東大農場は、緑があります。私は、緑があつてほしいです。理由は、自然や、緑があつて、その緑等を取りこわすということ、植物も

生き物なので、取りこわすのは、反対で、これからも緑があつてほしいと思います。

トコネルは、あつた方がいゝと思います。でも、大雨があると、こゝろ水になつたりしてしまふので、注意した方がいゝと思ひました。私は、今のままの西東京でいゝと思ひます。

私の住む理想のまち

私は、今の西東京市が良いまちだと思
います。けがと農地や農園も全部たぐ地に
こは、いけないと思ひます。なぜなら、しん
せんな野菜が食べられなくなるからです。して
も悲しくなります。

これから西東京市がどんなまちにな、こほ
しいかという、自然も大切にするまちにな
こほしいです。例は、東大農場はともも広

い農場です。西東京市ゆついつ自然も大事に
している所です。かつこは、東大農場のまわ
りはぶつうの家ばかりでした。でも今は、農
場のまわりは、大まなビルにな、こしまいま
した。いつ東大農場がなくな、こしまうか不
安です。なくならないでほしいです。もうい
し西東京市に自然がぶえこほしいです。

昨日行、た伏見トネルは、4億というば
くだいな費用がかかります。でもその中でも
一番少ない費用でできるなうにし、かり考え

て人々のために「く」して「こ」す「こ」と思いま
した。大切なのは「思」に「や」り「だ」と思います。西
東京市の人みんな「だ」い「せ」も「こ」や「わ」しい気
持ちになれるといっています。そうすれば、人口
もふえると思えます。それが私の理想のまち
です。